

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2021年3月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2021年3月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回から、対象施設数が13軒増えて合計81軒となりました。また、昨今の情勢変化を捉えるための新たな指標として「1部屋当たり宿泊客数」「1人当たり宿泊日数」を分析項目に追加いたしました。

1 調査結果のポイント

日本人延べ宿泊数は前年同月比 24.9%増も、前々年同月比は 28.0%減と、厳しい状況が続く

京都市内主要ホテル81施設における2021年3月の日本人延べ宿泊数は、前年同月比24.9%増となり、4か月振りに前年同月比がプラスに転じた。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響が表れ始めていた昨年3月との比較であることに留意が必要である。なお、前々年同月との比較では28.0%減であった (P6)。

外国人延べ宿泊数は前年同月比 91.5%減となり、ほぼゼロの状態が1年続いている

外国人延べ宿泊数は前年同月比91.5%減、前々年同月との比較では99.1%減となり、外国人観光客がほぼゼロの状態となって1年が経過した (P6)。

客室稼働率は31.5%となり、前月から大幅に上昇したものの、依然として低い水準が続いている

客室稼働率は31.5%となり、2月の18.6%からは12.9ポイントの上昇となった。前年同月の29.3%からは2.2ポイント増となったものの、前々年同月からは53.4ポイント減であり、例年であればあるはずの春の行楽需要の多くが2年連続で失われてしまったことになる (P9)。

日本人客の滞在日数は短くなりつつあるものの、GoToトラベル期間は延泊傾向が確認された

外国人客が激減したことで1部屋当たり宿泊客数は前年をやや下回る水準が続いている。ただし、日本人客のみで比較すると昨年夏以降は前年並みの水準が続いており、個人での利用が増えているといった傾向は見られなかった (P10)。

一人当たり宿泊日数も、外国人客が激減したことで前年同月を下回る状況が続いている。日本人客のみで比較すると年明け以降前年割れが続いており、新型コロナウイルス感染症の影響で滞在期間が短くなる傾向がみられる。ただし、GoToトラベルキャンペーンの対象が首都圏まで拡大された昨年10~12月は前年越えとなっており、滞在期間を延ばすためにはこれらの支援策が有効であると考えられる (P11)。

客室収益指数は依然として厳しい水準が続くが、3月末やGW期間は客室販売価格が上昇する見込み

市内主要ホテルにおける3月の平均客室単価は13,284円となり、前年同月比6.6%増であった。宿泊予約サイトにおける市内宿泊施設の販売価格の推移を見ると、桜を目的にした観光客が増える3月後半から4月前半の期間とゴールデンウィーク期間の価格は2万円を超える水準に達したが、5月中旬以降は大きく下落し、6月以降は昨年夏頃の水準にまで低下している（P13,16）。

緊急事態宣言が解除されたことで、3月は“行こう指数”よりも実需要が上回る状態に転じた

インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2021年3月の値は76.4となり、前月の53.6から22.8ポイント上昇した。昨年春にコロナ禍が生じて以来「行こう指数」は実宿泊客数を上回ってきたが、今回初めて「行こう指数」の方が下回る結果となった。2月末に緊急事態宣言が解除されたことによって「行きたくても行けない状態」に置かれていた人が旅行を決断したことで、指数の逆転が起こったと考えられる（P18）。

2020年度は簡易宿所の廃業が増えたものの、総客室数は約3,000室の増加となった

2020年度末時点の京都市内の宿泊施設の総客室数は56,183室となり、前年から約3,000室の増加となった。新規開業（営業許可）数は422件となった一方で、廃業数が632件となったことで、総施設数は3,783軒となり前年から減少に転じた（P19）。

3月の市内滞在人口は大きく増加するも、4月は再び減少し需要は安定性に欠く

スマートフォンの位置情報をもとに集計した3月の国内主要地点における日本人の滞在人口増減率を見ると、他都市はほとんどの期間で第1回緊急事態宣言発出時点（2020年4月7日）の人出を下回り、横這いの状況が続いているなかで京都（四条河原町付近）だけが大きく変動している。他都市と比べて京都への観光需要は、自粛要請の有無によって大きく影響を受ける状況にあると考えられる。（P20）。

市内4百貨店における3月の免税売上額は前年同月比79.8%増となったが、昨年3月はすでに免税売上額が激減していたことから、前々年比では94.2%減と、依然として低水準である。免税件数は前年同月比82.0%減となった。また、京都総合観光案内所の相談者数は前年同月比39.1%減、前々年同月比77.5%減となった（P21）。

まん延防止等重点措置に加え緊急事態宣言も再発令され、2年連続で非常に厳しい状況に

3月末から京都市内でも新型コロナウイルス感染症が再拡大しており、「まん延防止等重点措置」（期間：4/12~4/24）が適用され、さらに3度目となる緊急事態宣言（期間：4/25~5/11）が発令されたことで、桜の季節からゴールデンウィークにかけての行楽シーズンが2年連続で非常に厳しい状況になることが予想される。

3月時点での予約状況を基にすると、4月の客室稼働率の予測値は16.0%と、再び減少に転じる見込みである。5月はゴールデンウィーク期間の旅行需要によって23.3%とやや向上が見込みであるものの、今後の情勢次第では大きく落ち込む可能性があり、予断を許さない状況である。

2 調査概要

(1) 全体概要

京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成26年(2014年)4月以降、京都市内の主なホテルの協力を得て、国・地域別の調査(「実人数」「延べ人数」「延べ部屋数」)を毎月実施。※全国で唯一の取組(京都市観光協会調べ)。

なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義している。

※過去の調査結果は当協会ウェブサイトに掲載：<https://www.kyokanko.or.jp/report/>

(2) 対象ホテル

・81施設 15,330室(2021年3月現在)

※京都市内ホテルの客室数ベースで約4割をカバー(京都市観光協会調べ)

※前年と本年では対象ホテル・客室数が異なるため、今回発表する前年の数値は、昨年発表した数値と異なる場合がある。なお、対象ホテルにおいては、調査対象月における前年と本年の数値をいただいている。

※P14の客室収益指数(RevPAR)等の数値は、ホテルデータサービス会社STR(本社：イギリス・ロンドン)からの提供によるもので、上記81施設とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100部屋を有するホテルにて、20室が改装工事中、80室を30日間販売していた場合

販売可能客室数：80室×30日=2,400室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間(2021年3月1日~3月31日)中、対象ホテルが臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出する。

例) 100部屋を有するホテルが、以下のように営業をしていた場合

① 3月1日~10日期間(10日)は100室のまま通常営業し、利用のあった客室数は200室

② 3月11日~20日期間(10日)は50室に絞って営業し、利用のあった客室数は100室

③ 3月21日~31日の期間(11日)は休業

販売可能客室数：100室×10日(①期間) + 50室×10日(②期間) = 1,500室

客室稼働率：利用のあった客室数300室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数1,500室 = 20%

(参考) 81施設における2021年3月(3月1日~3月31日)の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31日間)	20日以上 ~31日未満	10日以上 ~20日未満	10日未満	休業なし
施設数	4 (4.9%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	2 (2.5%)	74 (91.4%)

(5) その他

本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P14のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。なお、報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。

<京都観光総合調査との関連について>

京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となる。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主なホテルを対象とするサンプル調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなる。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : マーケティング課 堀江、水本、嵯峨

【索引】

1	主要指標の一覧	6
2	延べ宿泊数 前年同月比の推移	7
3	客室稼働率・外国人比率の推移	9
4	1部屋当たり宿泊客数	10
5	1人当たり宿泊日数	11
6	国・地域別の延べ宿泊数 構成比	12
7	国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比	12
8	平均客室単価および客室収益指数	13
9	宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移	16
10	京都観光意向指数（通称：行こう指数）	18
	【参考1】 京都市内の宿泊施設数・客室の推移（出典：京都市 許可施設数の推移）	19
	【参考2】 ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況	20
	【参考3】 京都市内4百貨店における免税売上げ	21
	【参考4】 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階	22
	【参考5】 京都市内の新型コロナウイルス感染症感染者数	23
	【参考6】 各国の航空会社の定期便総座席数の推移	25
	【参考7】 為替レートの推移	26
	京都81ホテル宿泊状況調査結果詳細（2021年3月）	27

1 主要指標の一覧

指標	2021年3月	2020年3月	2019年3月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年3月		2020年3月	—	—
調査対象施設数	81	81	59	—	—
販売可能客室数	460,643室	427,273室	386,415室	7.8%	19.2%
稼働客室数	145,098室	125,309室	328,529室	15.8%	▲55.8%
客室稼働率	31.5%	29.3%	84.9%	2.2pts	▲53.4pts
日本人延べ宿泊数	229,035泊	183,443泊	318,183泊	24.9%	▲28.0%
外国人延べ宿泊数	2,484泊	29,246泊	285,724泊	▲91.5%	▲99.1%
総延べ宿泊数	231,519泊	212,689泊	603,907泊	8.9%	▲61.7%
外国人比率	1.1%	13.8%	47.3%	▲12.7pts	▲46.2pts
1部屋当たり宿泊客数	1.60人	1.70人	1.84人	▲0.10人	▲0.24人
1人当たり宿泊日数	1.44泊	1.51泊	1.75泊	▲0.07泊	▲0.31泊

注) 前々年(2019年3月)の数値は、前年(2020年3月)調査時に「前年の値」として回答のあった数値であり、当年(2021年3月)および前年(2020年3月)の調査対象施設とは異なる場合があるため、比較する際には注意が必要。

【参考】日本全体の動向

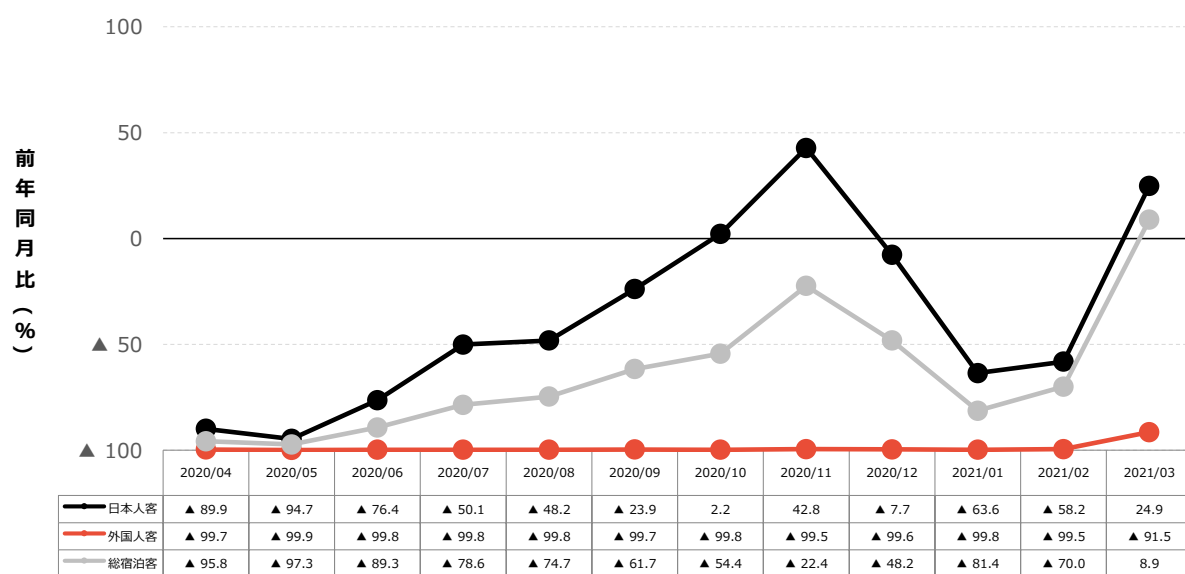
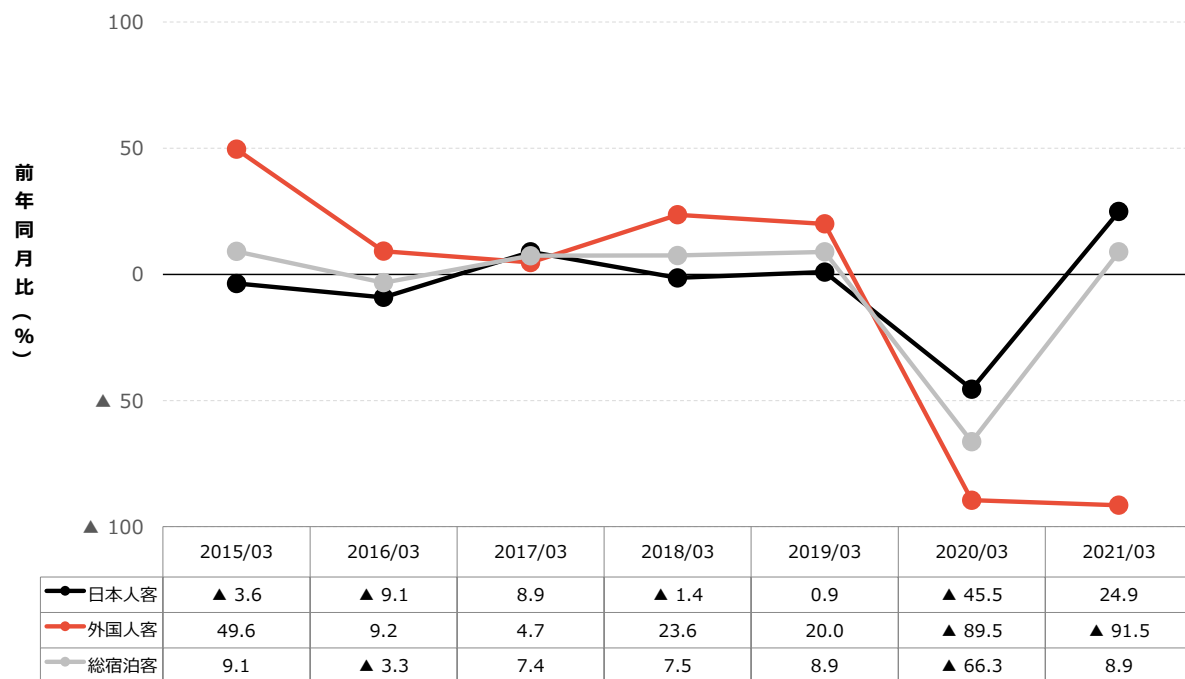
指標	2021年3月	2020年3月	2019年3月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年4月	2020年4月	2019年4月	—	—
客室稼働率 ^{※1}	34.3%	32.4%	63.4%	—	—
日本人延べ宿泊数 ^{※1}	26,964,440泊	23,013,820泊	42,762,780泊	—	—
外国人延べ宿泊数 ^{※1}	295,330泊	927,100泊	8,384,820泊	—	—
総延べ宿泊数 ^{※1}	27,259,770泊	23,940,920泊	51,147,600泊	—	—
外国人比率 ^{※1}	1.0%	3.9%	16.4%	—	—
訪日外客数 ^{※2}	12,300人	193,658人	2,760,136人	▲93.6%	▲99.6%

※1 観光庁 宿泊旅行統計をもとに集計

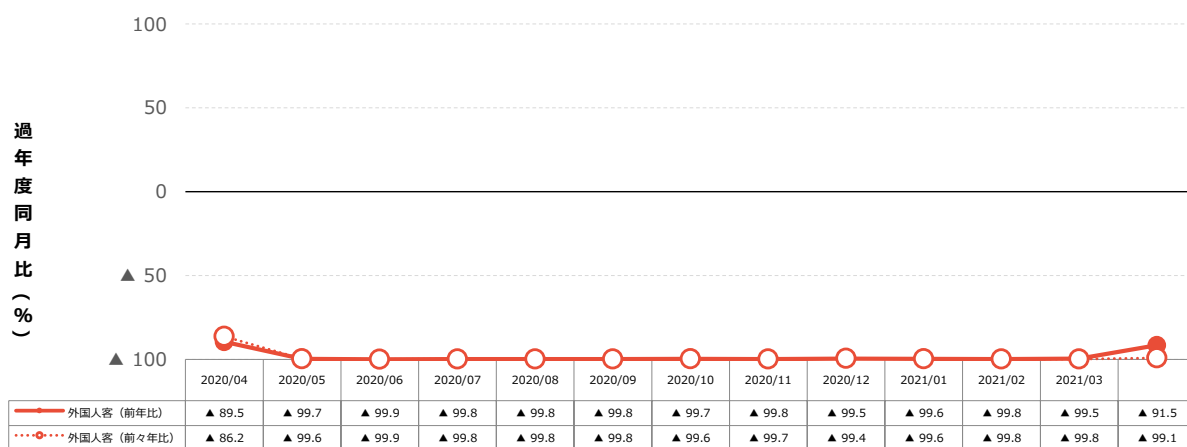
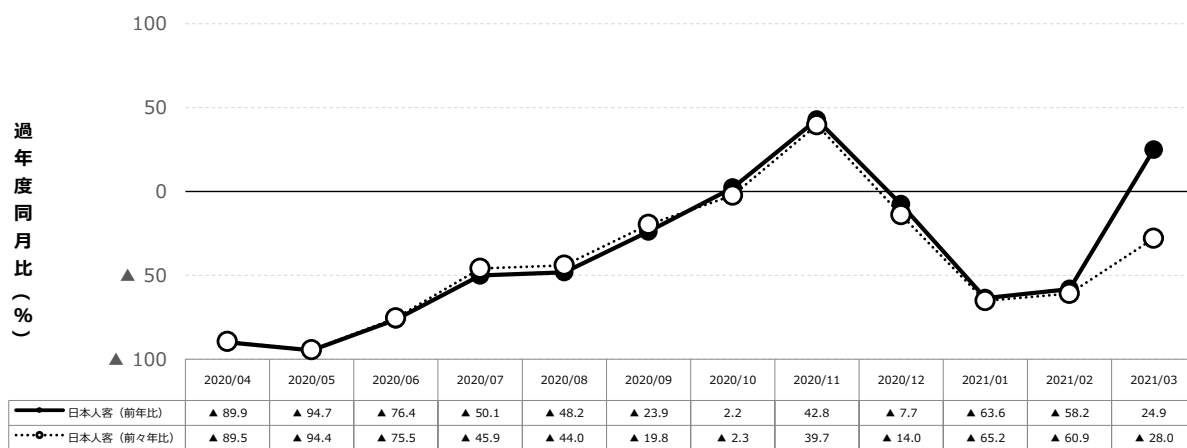
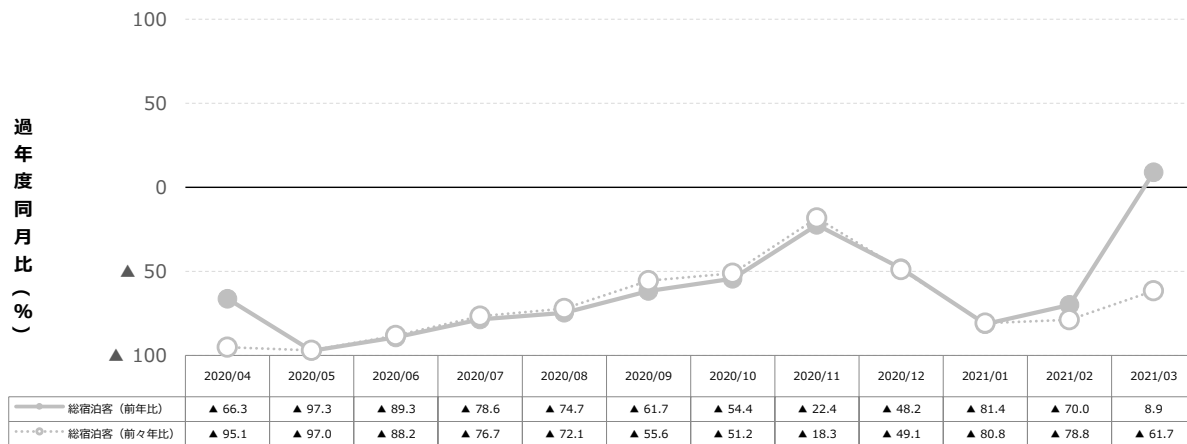
※2 日本政府観光局(JNTO) 訪日外客数をもとに集計

訪日外客数は実人数での集計のため、京都主要ホテルの数値と比較する際には、巻末の集計表に記載の実人数を参照してください。

2 延べ宿泊数 前年同月比の推移

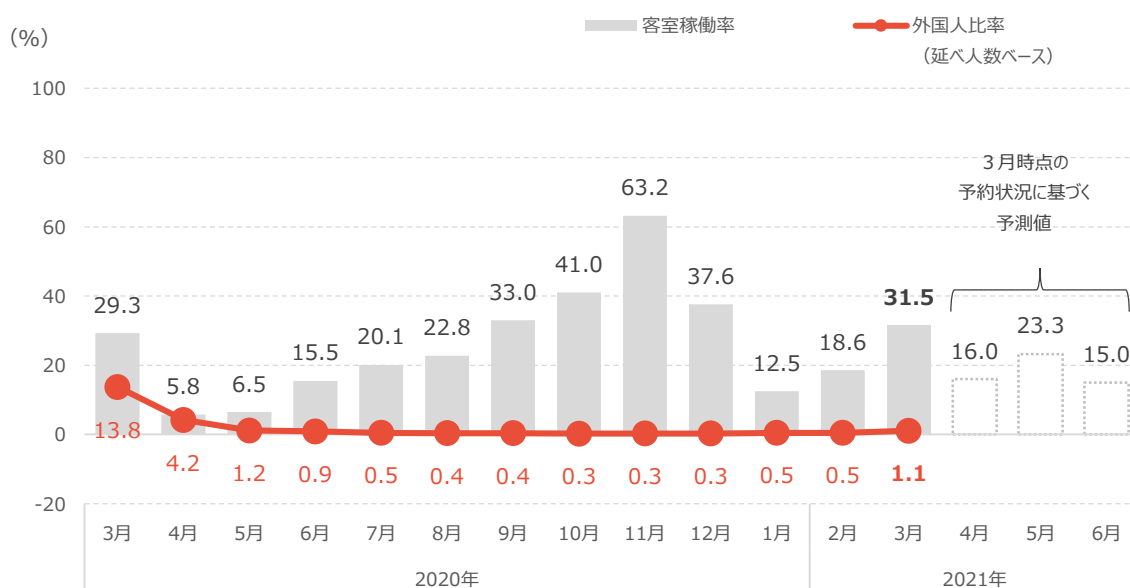
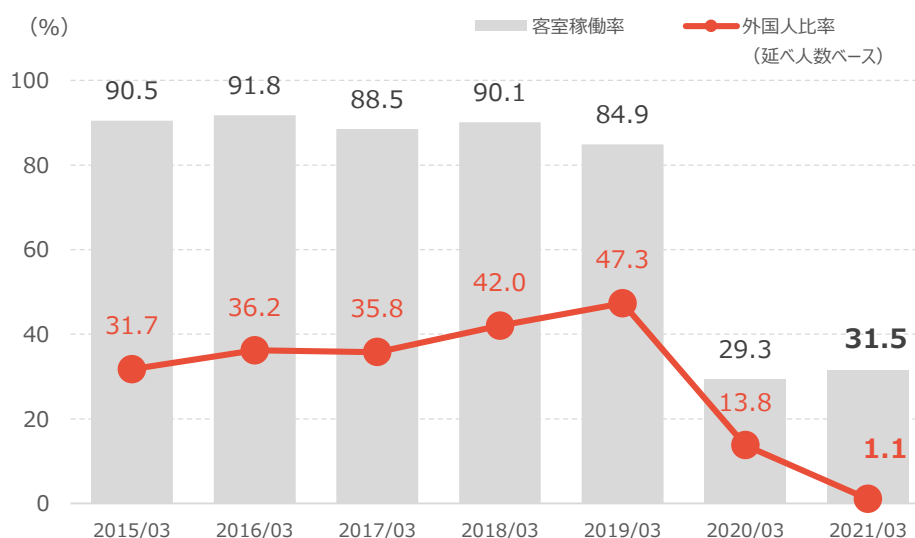


【参考】前々年との比較



3 客室稼働率・外国人比率の推移

- 客室稼働率は31.5%となり、2月の18.6%からは12.9ポイントの上昇となった。前年同月の29.3%からは2.2ポイント増となったものの、前々年同月からは53.5ポイント減であり、例年であればあるはずの春の行楽需要の多くが2年連続で失われてしまったことになる。
- 3月時点の予約状況によると、4月の客室稼働率の予測値は16.0%と、3月から下落する見込みである。桜の開花が例年より早まったこと等が影響して、観光需要が減退していることが要因であると考えられる。5月は23.3%と予測され、ゴールデンウィークの連休に伴う需要でわずかに改善する見込みであるが、今後の情勢次第で下振れする可能性が高い。

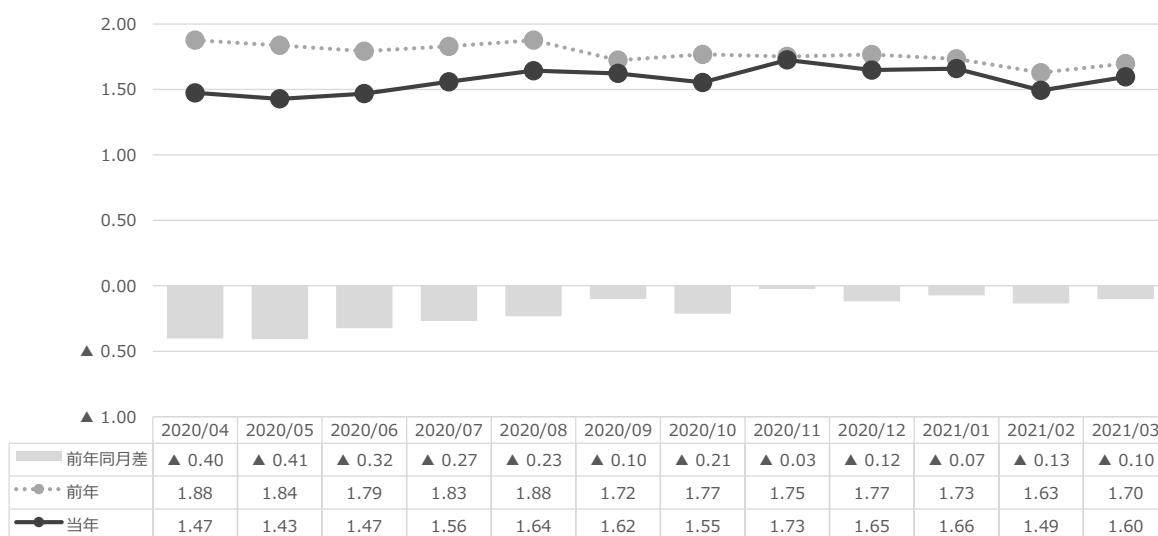


注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1カ月後」「2カ月後」「3カ月後」の客室予約状況の前年比データを2017年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

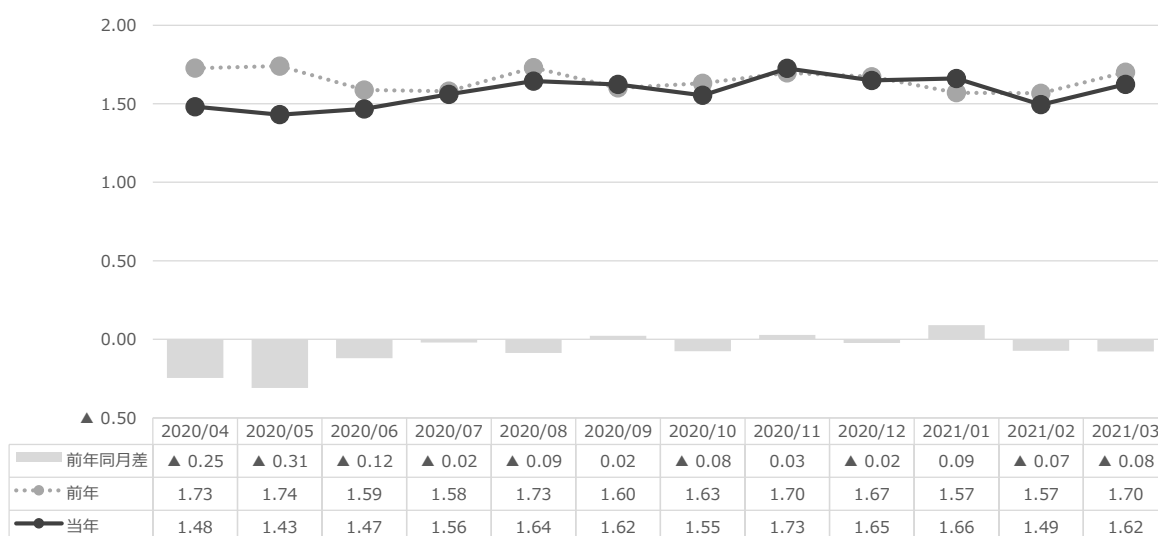
4 1部屋当たり宿泊客数

- 2021年3月の市内主要ホテルにおける1部屋当たり宿泊客数は1.60人となり、前年同月からは0.10人減少した。日本人客のみに絞った場合は1.62人となり、前年同月から0.08人の減少であった。
- 一緒に宿泊する人数が比較的多い外国人客の利用が新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど無くなっていることで、1部屋当たり宿泊客数は前年割れが続いている。日本人客のみに絞った1部屋当たりの宿泊客数は、昨年の緊急事態宣言発令期間（2020年4～5月）に前年同月を大きく下回ったものの、それ以降はコロナ禍以前と概ね同じ水準で推移している。

1部屋当たり宿泊客数（外国人含む）



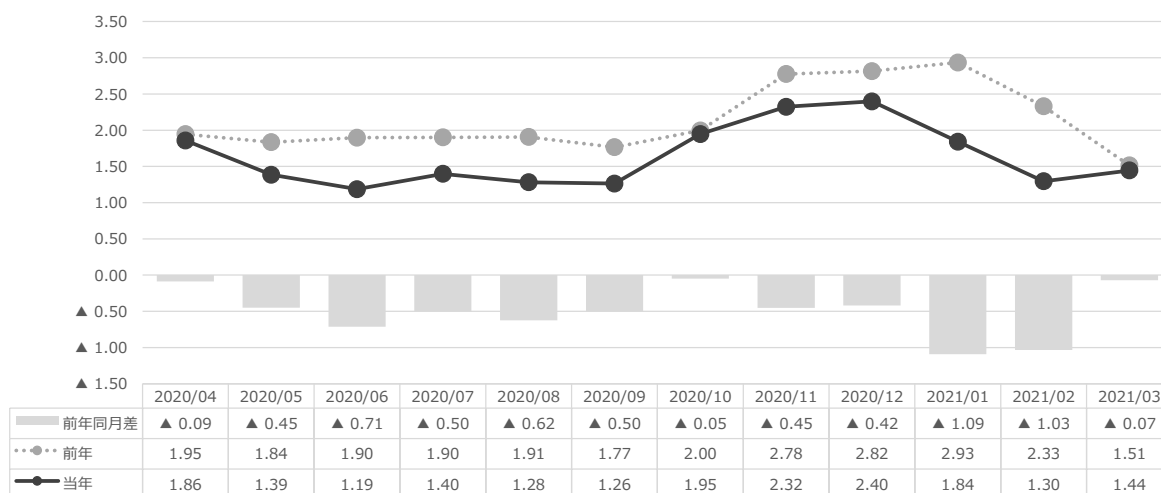
1部屋当たり宿泊客数（日本人客）



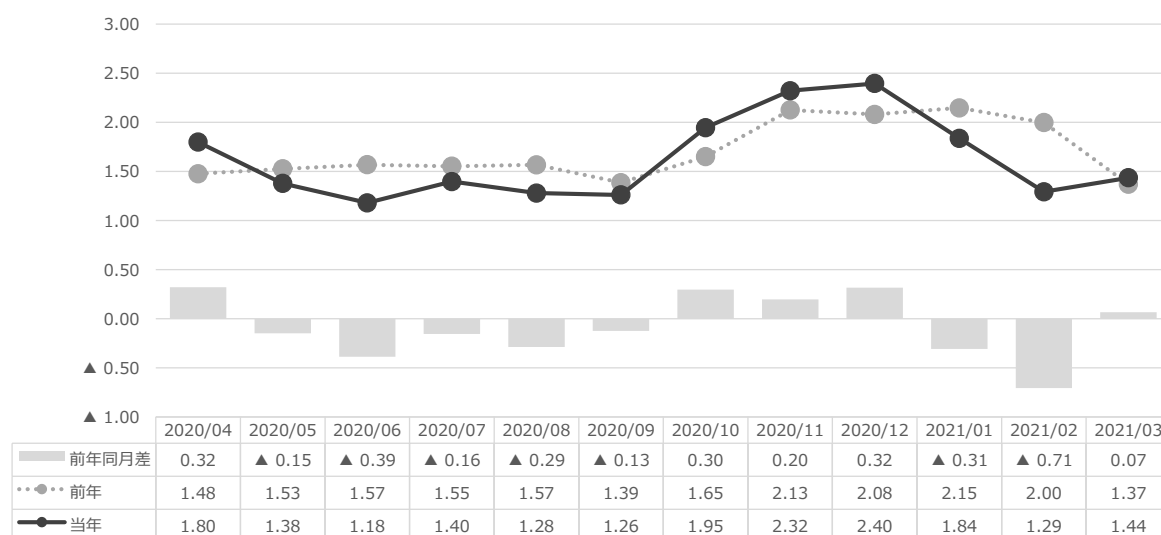
5 1人当たり宿泊日数

- 2021年3月の市内主要ホテルにおける1人当たり宿泊日数は1.44泊となり、前年同月からは0.07泊短くなった。外国人客は比較的滞在期間が長いため、新型コロナウイルス感染症の影響で外国人客による利用がほとんど無くなっていることで、1人当たり宿泊日数は前年割れが続いている。
- 日本人客のみに絞った場合も1.44泊となったが、前年同月からは0.07泊長くなった。昨年10～12月は、GoToトラベルキャンペーンの対象が首都圏まで拡大された影響で、前年よりも宿泊日数が長くなったが、それ以外の期間では前年割れとなった。新型コロナウイルス感染症の影響で、日本人客の滞在期間は短くなる傾向にあると考えられる。

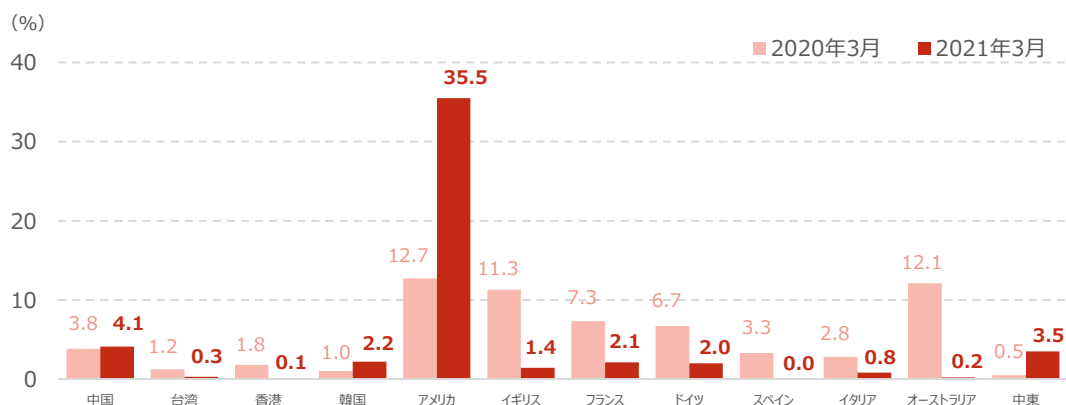
1人当たりの宿泊日数（外国人含む）



1人当たり宿泊日数（日本人客）

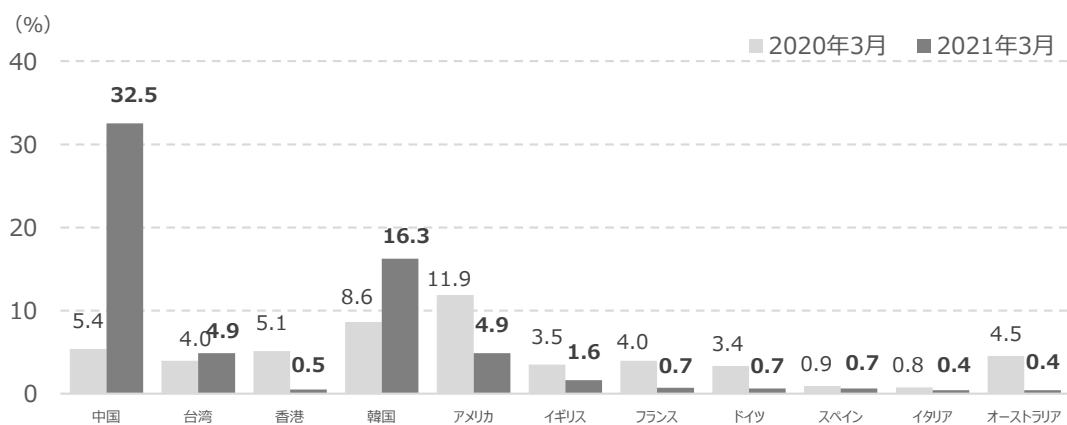


6 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数）

出典：日本政府観光局（JNTO）



7 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比

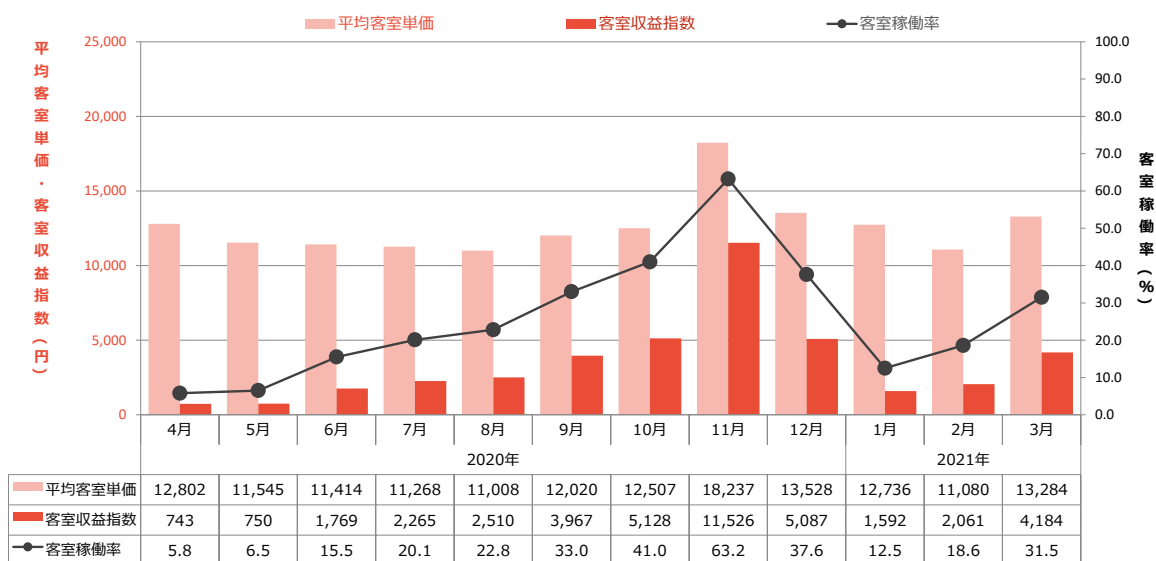
	京都主要ホテル		訪日外客（JNTO）	
	前年伸率	前々年伸率	前年伸率	前々年伸率
中国	▲ 91.0	▲ 99.8	▲ 61.5	▲ 99.4
台湾	▲ 97.7	▲ 100.0	▲ 92.2	▲ 99.9
香港	▲ 99.4	▲ 100.0	▲ 99.4	▲ 100.0
韓国	▲ 82.3	▲ 99.6	▲ 88.0	▲ 99.7
アメリカ	▲ 76.3	▲ 98.2	▲ 97.4	▲ 99.7
イギリス	▲ 99.0	▲ 99.7	▲ 97.1	▲ 99.5
フランス	▲ 97.6	▲ 99.4	▲ 98.8	▲ 99.7
ドイツ	▲ 97.5	▲ 99.4	▲ 98.8	▲ 99.7
スペイン	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 95.6	▲ 99.1
イタリア	▲ 97.7	▲ 99.7	▲ 96.7	▲ 99.7
オーストラリア	▲ 99.9	▲ 100.0	▲ 99.4	▲ 99.9
中東	▲ 43.9	▲ 98.6	未発表	未発表

8 平均客室単価および客室収益指数

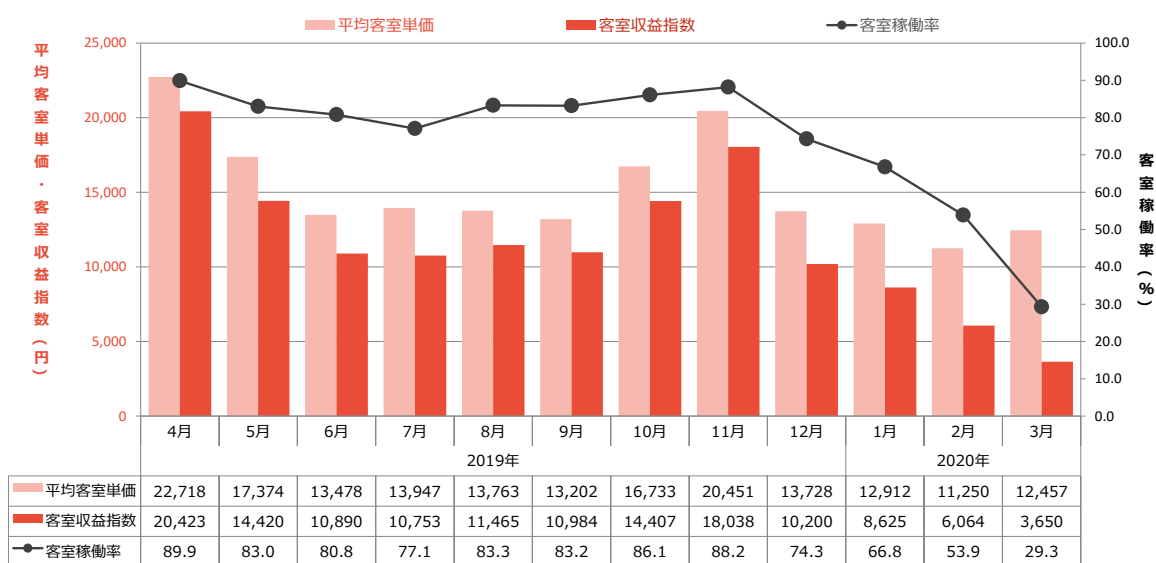
(1) 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 調査対象施設の一部における 2021 年 3 月の平均客室単価は 13,284 円となり、前年同月の 12,457 円からは 6.6%上昇した。
- 平均客室単価と客室稼働率を乗じた客室収益指数は 4,184 円となり、前年同月の 3,650 円から 14.6%上昇した。

直近 12 カ月間の月別推移



前年の月別推移



(2) 2021年3月の主要都市別主要経営指標 (出典:STR)

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

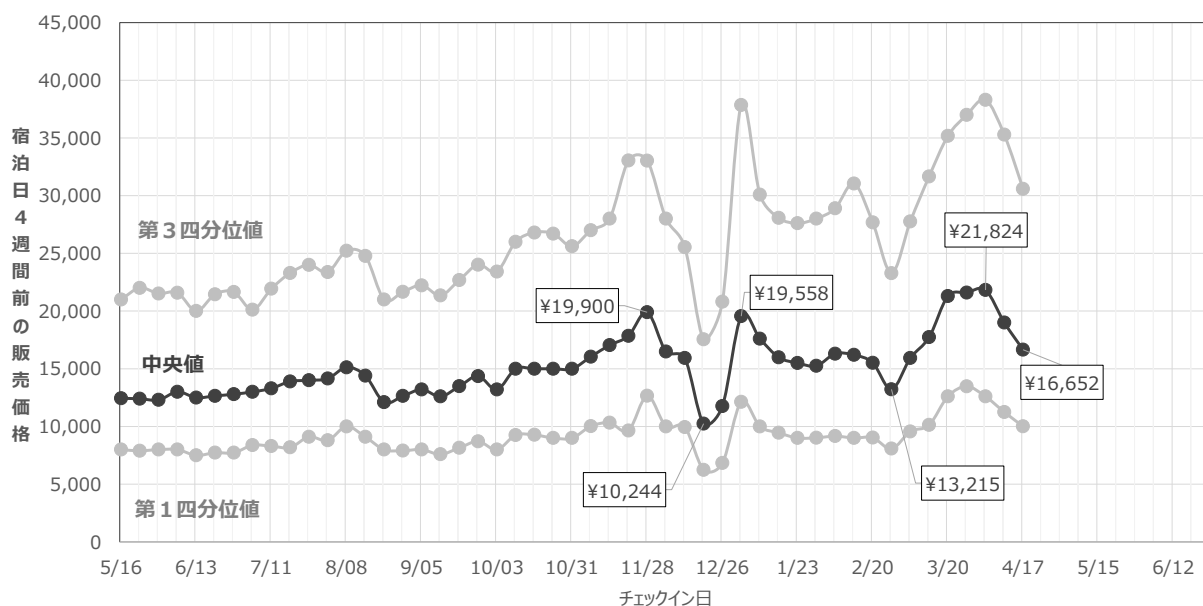
STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

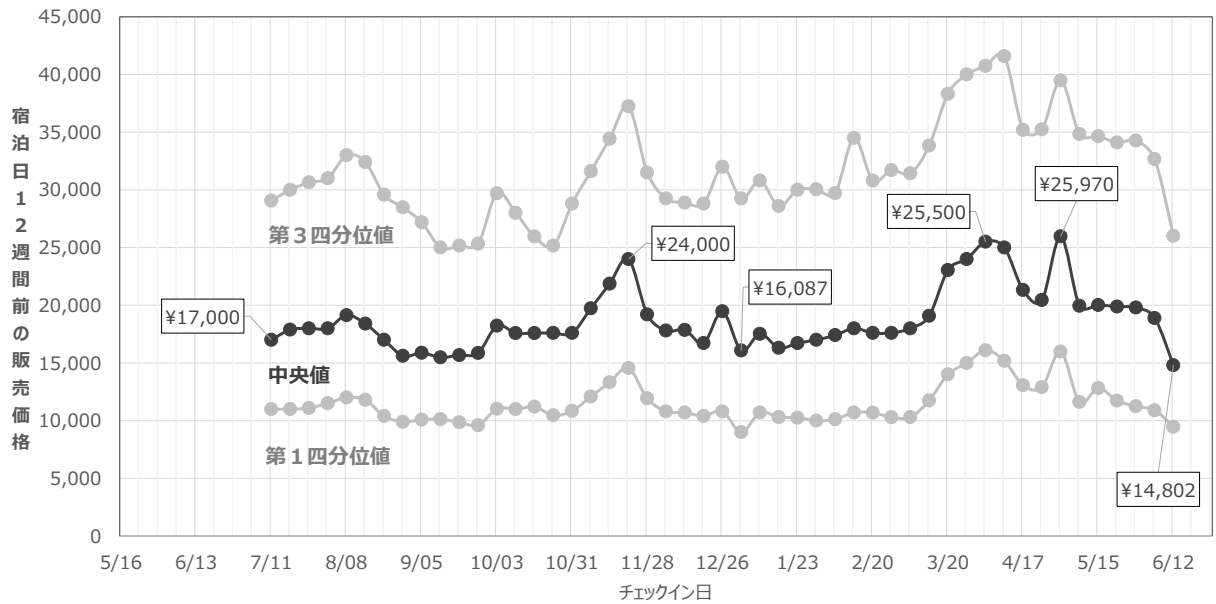
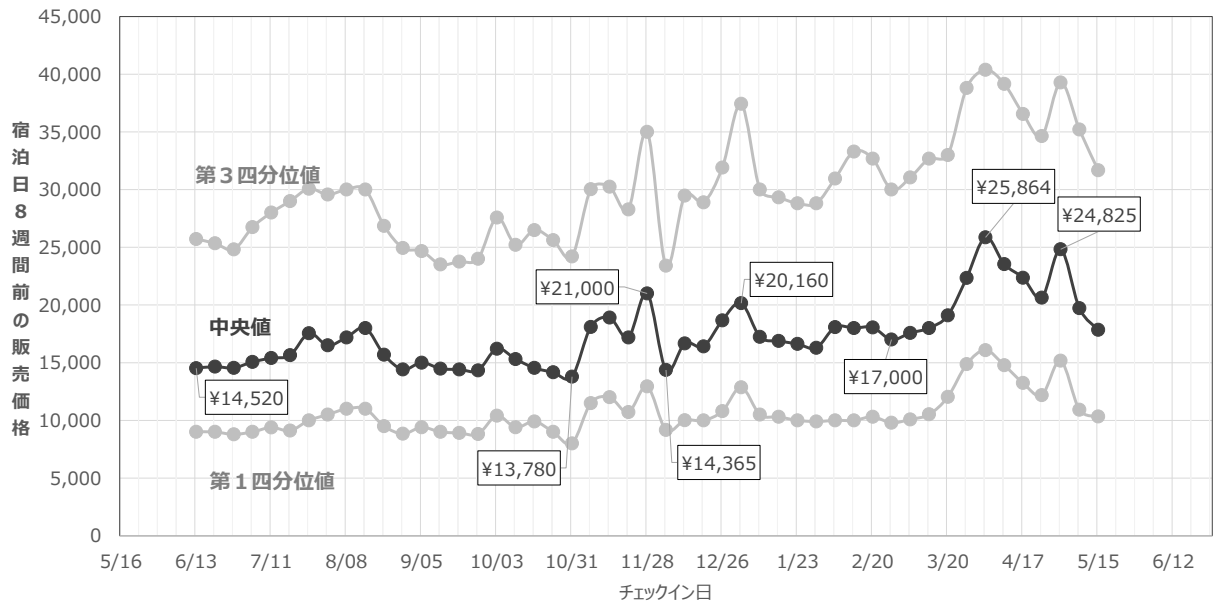
9 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 宿泊日の 4 週間前時点に検索した際の 3 月の客室販売価格は、21,824 円にまで上昇し、1 回目の緊急事態宣言以後では最高値となった。
- 4 月の価格水準はやや下落したものの、ゴールデンウィークは再び 3 月中頃と同じ水準にまで上昇した。ただし、緊急事態宣言が再発令されたことで、今後値崩れを行う可能性はある。
- 6 月に入ると、今後のワクチン接種や GoTo トラベルキャンペーンの再開動向が不透明なためか、価格は急落し、昨年 5 月からの記録開始以降最も低い水準にまで落ち込む見込みである。

調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com で京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（類似サイトと比較して、データの収集が容易であることから Booking.com を採用している）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」この条件で表示される 1,500 件程度のうち、重複や不詳などを除いた約 1,000 件から価格を集計。（京都市内の宿泊施設約 4,000 件の 25% 程度をカバー）
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P14 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

予約サイトにおける客室販売価格の推移





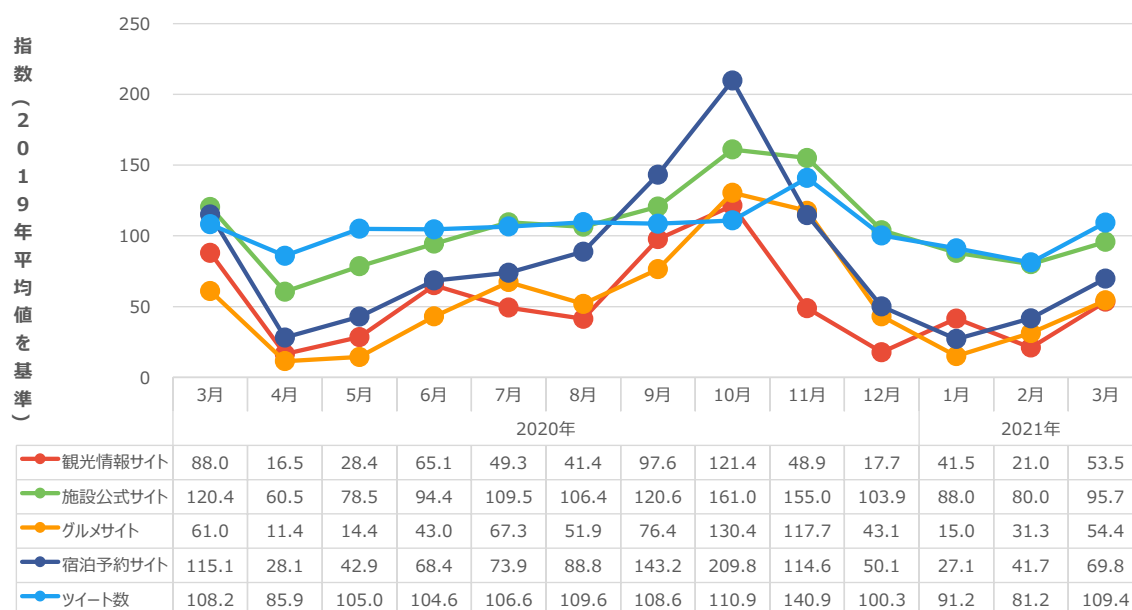
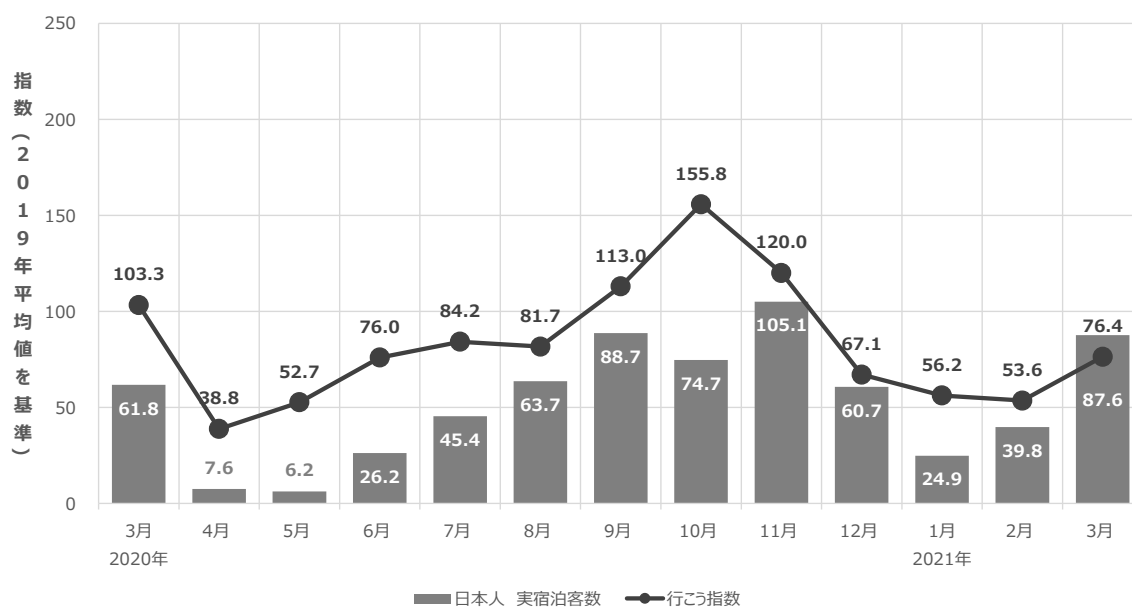
第3四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75%の位置にあたる施設の価格。

中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50%の位置にあたる施設の価格。

第1四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25%の位置にあたる施設の価格。

10 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2021年3月の値は76.4となり、前月の53.6から22.8ポイント上昇した。昨年末以来減退していた訪問意向に回復の兆しが見えたものの、依然として2019年当時の水準を下回っている状況である。
- 市内主要ホテルにおける2021年3月の実宿泊客数の指数は87.6となり、前月から大幅に増加した。昨年春にコロナ禍が生じて以来、「行こう指数」は実宿泊客数を上回ってきたが、今回初めて「行こう指数」の方が下回る結果となった。2月末に緊急事態宣言が解除されたことによって「行きたくても行けない状態」に置かれていた人が旅行を決断したことで、指数の逆転が起こったと考えられる。
- 長引く自粛要請等の影響で各種イベントが延期・中止になったり、観光関連の新たな話題が供給されにくくなっていることで、京都観光に関するインターネット上の情報量が減少していることも、「行こう指数」が実需要と比較して伸び悩んだ一因であると考えられる。



【参考1】京都市内の宿泊施設数・客室の推移（出典：京都市 許可施設数の推移）

- 2020年度末時点の京都市内の宿泊施設の総客室数は56,183室となり、前年から約3,000室の増加となった。施設数は3,783軒となり、新規開業（営業許可）が422件あった一方で、廃業が632件となったことで、総数は前年から減少に転じた。

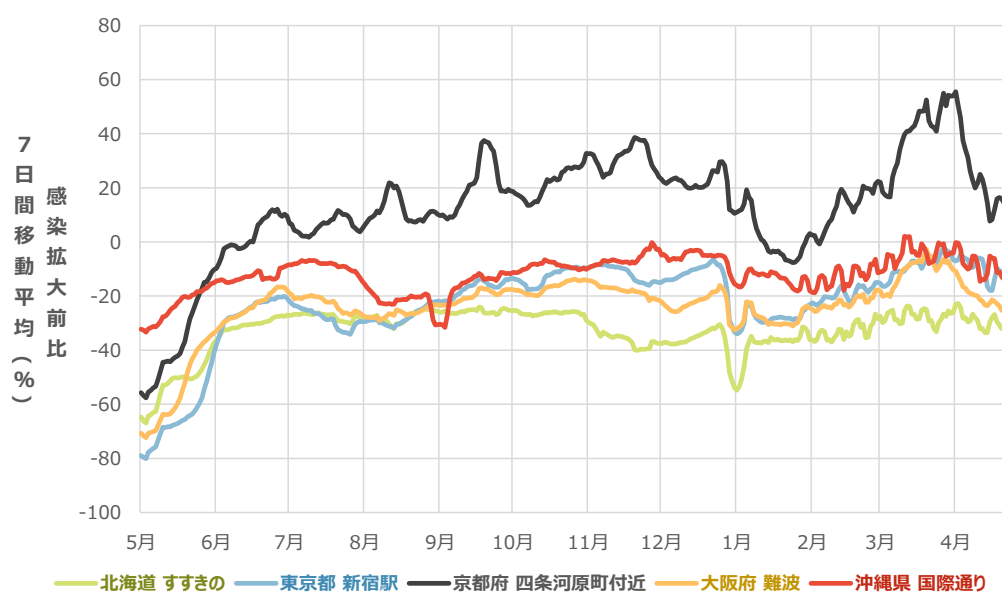
	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2014年度末	542	460	1,002	106		26,260	2,929	29,189
2015年度末	532	696	1,228	255	29	26,297	3,489	29,786
2016年度末	550	1,493	2,043	838	23	27,753	6,134	33,887
2017年度末	575	2,291	2,866	909	86	29,172	9,247	38,419
2018年度末	624	2,990	3,614	919	171	33,608	12,539	46,147
2019年度末	656	3,337	3,993	663	284	36,243	17,228	53,471
2020年度末	679	3,104	3,783	422	632	39,729	16,454	56,183

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2020.4月末	654	3,356	4,010	71	54	—	—	—
2020.5月末	655	3,329	3,984	30	56	—	—	—
2020.6月末	664	3,299	3,963	53	74	—	—	—
2020.7月末	667	3,256	3,923	44	84	—	—	—
2020.8月末	670	3,237	3,907	34	50	—	—	—
2020.9月末	673	3,221	3,894	38	51	—	—	—
2020.10月末	672	3,200	3,872	29	51	—	—	—
2020.11月末	673	3,207	3,880	28	20	—	—	—
2020.12月末	675	3,188	3,863	29	46	—	—	—
2021.1月末	672	3,140	3,812	11	62	—	—	—
2021.2月末	675	3,126	3,801	18	29	—	—	—
2021.3月末	679	3,104	3,783	37	55	—	—	—

【参考2】ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

これまで人流・滞在状況のデータは前年同月比で分析してきたが、昨年3月時点ですでに日本人観光客の需要も減少の兆しが見え始めていたことで、前年同月比の推移を分析することが適切ではなくなったため、今回は1回目の緊急事態宣言発出時（2020年4月7日）との比較値を掲載する。

- 3月の国内主要地点における人口増減率をみると、京都（四条河原町付近）は1回目の緊急事態宣言発出と比べて一時は約50%増にまで達し、比較対象の都市よりも人出の増え幅が大きくなった。
- 4月に入ると増加幅が落ち着いたものの、依然として感染拡大前の時期を超える水準を維持している。他都市はほとんどの期間で感染拡大前の人出を下回り、横這いの状況が続いているなかで京都だけが大きく変動している。他都市と比べて京都への観光需要は、自粛要請の有無によって大きく影響を受ける状況にあると考えられる。



国内主要地点における人口増減率（感染拡大前比の7日間移動平均）

	北海道 すすきの	東京都 新宿駅	京都府 四条河原町	大阪府 難波	沖縄県 国際通り
2020年5月	-52.6	-65.7	-36.8	-55.0	-23.9
2020年6月	-30.5	-25.0	2.9	-23.9	-12.9
2020年7月	-27.5	-28.1	6.1	-22.7	-8.7
2020年8月	-27.6	-27.6	11.8	-26.3	-21.6
2020年9月	-25.7	-17.1	20.7	-20.1	-16.1
2020年10月	-26.4	-12.8	21.7	-16.7	-9.1
2020年11月	-35.8	-11.5	31.3	-17.9	-6.2
2020年12月	-36.7	-12.3	21.7	-23.7	-4.8
2021年1月	-38.0	-28.0	1.4	-28.3	-13.7
2021年2月	-33.1	-19.2	12.5	-22.4	-12.9
2021年3月	-27.5	-8.7	39.6	-10.6	-4.5
2021年4月 [※]	-29.0	-9.6	24.7	-20.0	-8.5

出所) NTTドコモ モバイル空間統計新型コロナウイルス感染症対策特設サイト 人口増減率の推移をもとに集計

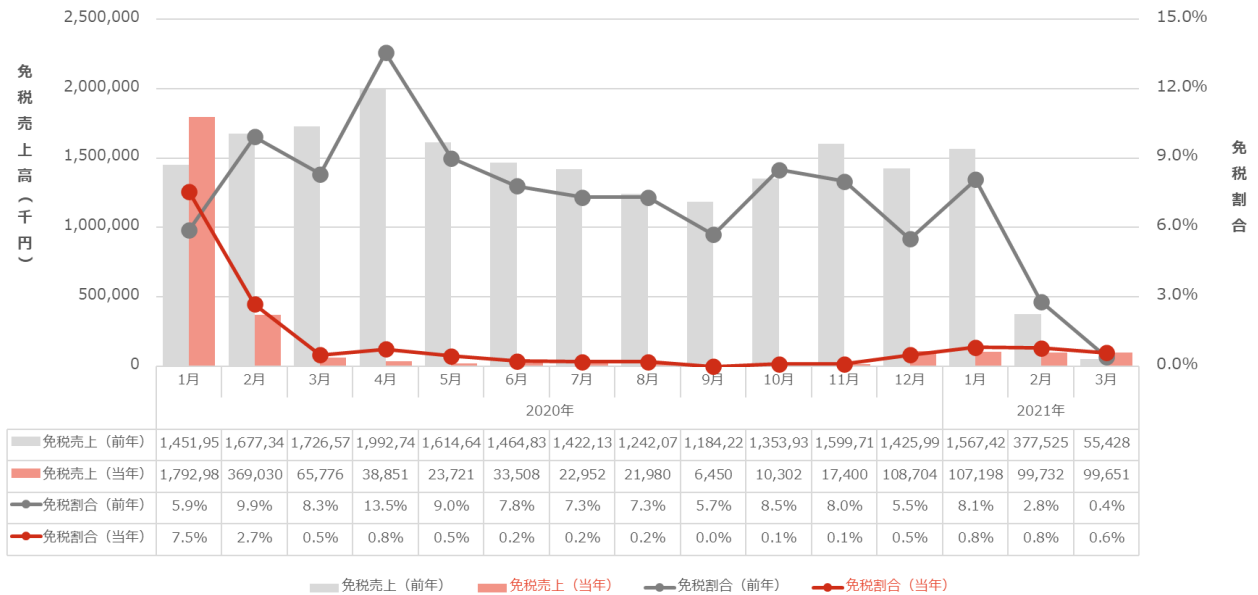
※ 2021年4月21日までの値の平均値

【参考3】京都市内4百貨店における免税売上げ

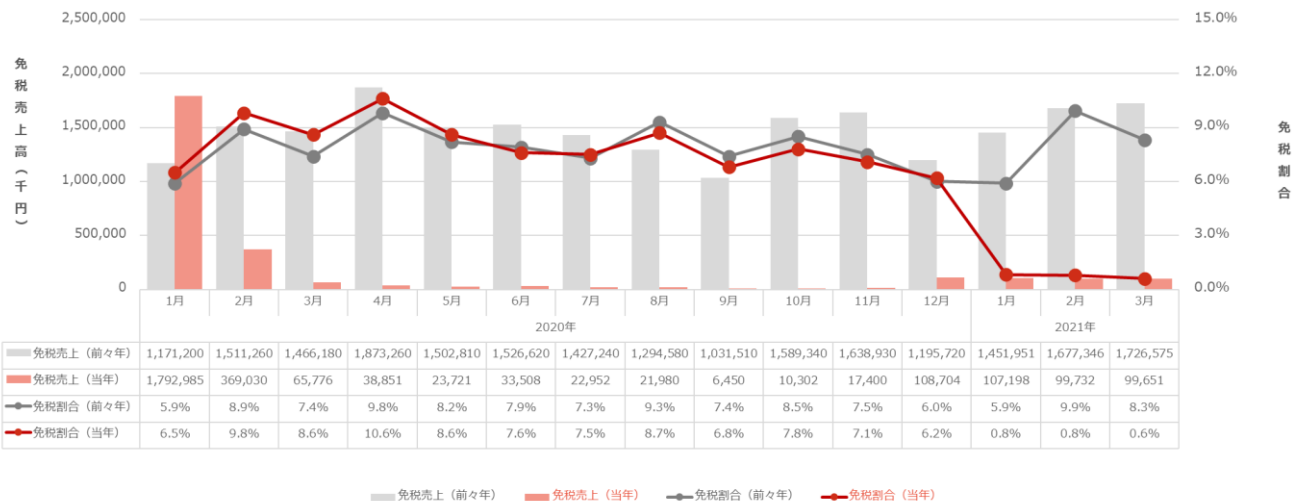
	2021年3月	2020年3月	伸率・前年同月差 (2021年/2020年)	伸率・前々年同月差 (2021年/2019年)
免税件数	189件	1,050件	▲82.0%	▲99.4%
免税単価	52万7,253円	5万2,788円	898.8%	893.7%
免税売上額	9,965万円	5,543万円	79.8%	▲94.2%
総売上額	160億7,245万円	123億5,389万円	30.1%	▲22.7%
免税売上割合	0.6%	0.4%	0.2ポイント	▲7.7ポイント

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる(税別)

【前年比】2021年/2020年



【前々年比】2021年/2019年



免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2021年3月				2020年3月	
	国・地域名	構成比	前年同月差 (2021年/2020年)	前々年同月差 (2021年/2019年)	国・地域名	構成比
1	中国	91.8%	49.2ポイント	11.6ポイント	中国	42.6%
2	韓国	1.9%	▲1.3ポイント	▲0.6ポイント	香港	5.9%
3	台湾	1.2%	▲3.2ポイント	▲2.8ポイント	台湾	4.4%
4	アメリカ	0.04%	▲3.26ポイント	▲1.46ポイント	韓国	3.2%
5	マレーシア	0.03%	▲1.67ポイント	▲0.47ポイント	アメリカ	3.3%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6ヵ月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上は国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

【参考4】 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル2階

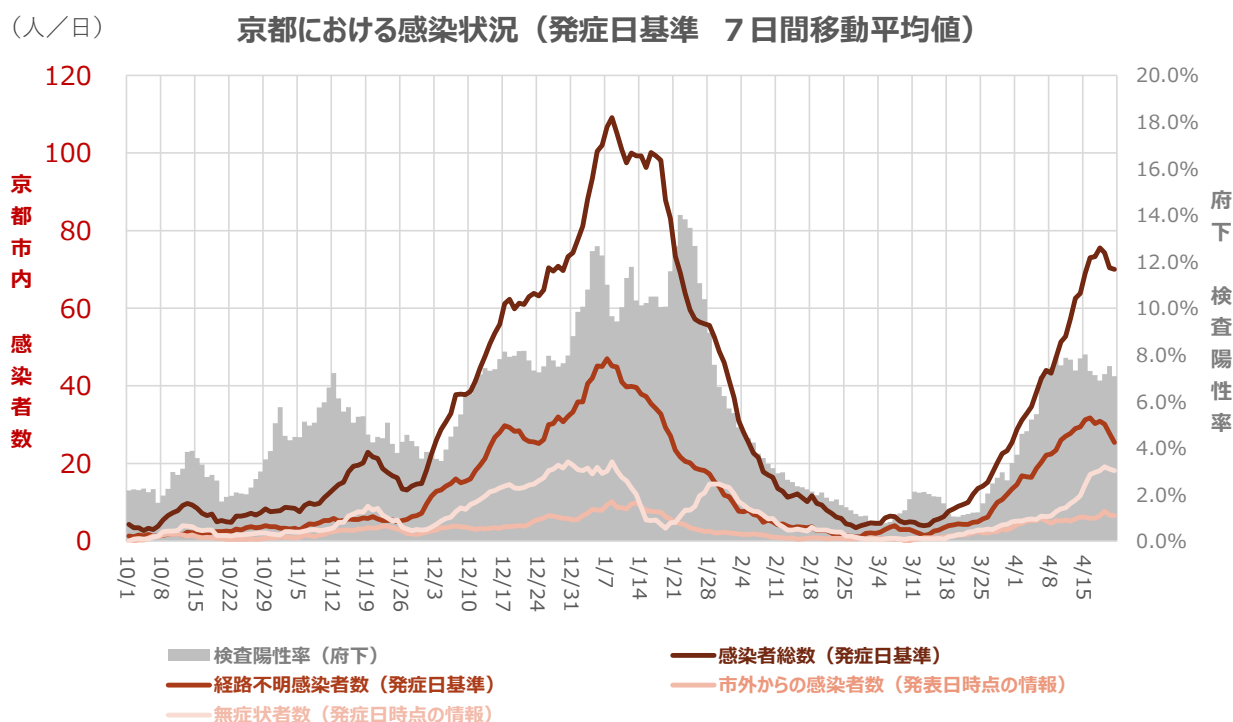
相談者数 (人)	2021年3月	2020年3月	伸率・前年差 (2021年/2020年)	伸率・前々年差 (2021年/2020年)
日本人	14,598	20,107	▲27.4%	▲64.3%
外国人	441	4,604	▲90.4%	▲98.3%
合計	15,039	24,711	▲39.1%	▲77.5%
外国人比率	2.9%	18.6%	▲15.7ポイント	▲35.8ポイント

来所者数 (自動カウント機による)	2021年3月	2020年3月	伸率・前年差 (2021年/2020年)	伸率・前々年差 (2021年/2020年)
	38,985	58,688	▲33.6%	▲43.9%

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2021年3月				2020年3月	
	国・地域名	構成比	前年同月差 (2021年-2020年)	前々年同月差 (2021年-2019年)	国・地域名	構成比
1	アメリカ	40.6%	25.7ポイント	30.3ポイント	アメリカ	14.9%
2	フィリピン	8.5%	6.8ポイント	6.5ポイント	イギリス	10.9%
3	インド	8.5%	8.5ポイント	7.3ポイント	フランス	9.4%
4	中国	7.5%	5.2ポイント	▲7.2ポイント	ドイツ	7.4%
5	マレーシア	40.6%	2.4ポイント	2.3ポイント	オーストラリア	6.9%

【参考5】京都市内の新型コロナウイルス感染症感染者数



● 京都市における新型コロナウイルス感染症 感染者数の推移

日付	感染者数（発症日基準 7日間移動平均）				陽性率（府下）
	感染経路不明	市外からの感染	無症状者	感染者総数	
3月29日(月)	10.7	3.1	4.1	22.6	3.0%
3月30日(火)	12.0	2.9	4.3	23.3	2.6%
3月31日(水)	13.4	3.4	5.0	25.4	3.4%
4月1日(木)	14.6	4.3	5.1	28.7	3.7%
4月2日(金)	16.9	4.6	5.1	31.1	4.6%
4月3日(土)	16.6	5.1	5.6	32.9	4.7%
4月4日(日)	16.4	5.3	5.7	34.6	5.2%
4月5日(月)	18.7	5.3	5.6	38.3	5.4%
4月6日(火)	20.3	6.0	6.4	41.9	7.1%
4月7日(水)	22.1	5.1	6.3	44.0	7.3%
4月8日(木)	22.4	4.6	6.4	43.3	7.4%
4月9日(金)	23.4	5.3	7.6	47.3	7.9%
4月10日(土)	26.0	5.1	8.3	51.3	7.5%
4月11日(日)	27.0	5.4	8.6	52.7	7.9%
4月12日(月)	27.7	5.1	9.7	57.3	7.8%
4月13日(火)	29.0	5.7	10.6	62.6	7.3%
4月14日(水)	29.4	6.1	11.7	63.9	7.9%
4月15日(木)	31.3	6.1	14.6	69.0	8.0%

日付	感染者数（発症日基準 7日間移動平均）			陽性率 （府下）	
		感染経路不明	市外からの感染		無症状者
4月16日(金)	73.0	31.7	5.9	17.1	7.3%
4月17日(土)	73.3	30.3	6.0	17.7	7.1%
4月18日(日)	75.6	30.9	6.4	18.1	6.9%
4月19日(月)	74.3	30.1	7.7	19.1	7.2%
4月20日(火)	70.4	27.7	6.7	18.6	7.5%
4月21日(水)	70.0	25.4	6.6	18.1	7.1%
4月22日(木)	66.3	22.9	6.4	15.6	7.4%

出所) 発症者数は、京都市保健福祉局の発表資料をもとに京都市観光協会が集計。

【参考6】各国の航空会社の定期便総座席数の推移

- 3月の日本国内航空会社の定期便における総座席数は前年同月比 48.3%減となり、前月から少し回復したものの、前々年同月比で見ると 57.9%減と引き続き厳しい状況が続いている。なお、3/8 から当面の間、国土交通省より、国外の航空会社に対して1便あたり100人以内に制限する要請が出ている。
- 中国の前年同月比 80.6%増という数値は、昨年3月時点で便数が半減していた事による影響であるが、コロナ禍の影響を受けない前々年との比較でも 5.7%増となっており、中国国内での航空路線の回復が進んでいる。

主要国の航空会社における定期便総座席数の前年同月比の推移

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	オーストラリア	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2020年	1月	3.0%	3.7%	6.5%	7.2%	4.2%	3.4%	-0.6%	-0.7%	2.8%	-2.3%	1.0%	-5.3%	-2.7%
	2月	-5.0%	0.6%	-3.8%	-50.0%	-7.7%	9.5%	1.5%	0.4%	5.9%	0.9%	4.6%	-2.6%	2.3%
	3月	-18.9%	-18.6%	-49.4%	-41.5%	-43.8%	0.7%	-26.1%	-10.6%	-1.2%	-22.6%	-19.1%	-33.6%	-26.6%
	4月	-67.2%	-46.0%	-60.0%	-45.9%	-93.3%	-65.6%	-87.9%	-87.5%	-55.0%	-89.9%	-91.2%	-92.5%	-93.0%
	5月	-70.1%	-49.6%	-51.6%	-31.2%	-96.3%	-53.8%	-85.2%	-90.7%	-75.9%	-85.9%	-91.9%	-90.0%	-87.0%
	6月	-66.6%	-49.0%	-52.9%	-22.0%	-95.0%	-69.1%	-85.8%	-87.3%	-68.7%	-89.5%	-88.4%	-87.7%	-91.0%
	7月	-55.1%	-43.0%	-51.2%	-17.0%	-93.7%	-57.1%	-75.1%	-82.4%	-52.0%	-77.6%	-64.0%	-72.1%	-64.5%
	8月	-49.4%	-39.4%	-43.7%	-9.4%	-92.6%	-62.3%	-69.4%	-82.2%	-48.0%	-62.3%	-49.8%	-64.0%	-46.2%
	9月	-50.1%	-46.7%	-51.1%	-4.4%	-92.8%	-54.7%	-68.8%	-80.9%	-51.5%	-65.1%	-56.0%	-67.0%	-61.1%
	10月	-48.4%	-46.4%	-44.5%	-1.1%	-92.2%	-47.6%	-67.3%	-79.1%	-48.6%	-67.6%	-61.4%	-70.1%	-67.5%
	11月	-48.0%	-44.5%	-44.9%	-3.6%	-90.9%	-44.1%	-66.2%	-74.4%	-42.7%	-81.0%	-75.0%	-79.5%	-72.5%
	12月	-45.9%	-42.7%	-52.1%	-4.2%	-88.0%	-36.9%	-63.1%	-54.3%	-43.2%	-75.6%	-66.7%	-80.2%	-67.2%
2021年	1月	-48.3%	-48.2%	-55.4%	-14.4%	-87.2%	-32.1%	-61.3%	-60.7%	-43.9%	-81.6%	-64.6%	-82.0%	-69.6%
	2月	-48.9%	-53.6%	-45.1%	46.1%	-85.6%	-32.6%	-60.8%	-59.1%	-45.0%	-89.6%	-71.5%	-86.9%	-79.5%
	3月	-31.9%	-48.3%	11.2%	80.6%	-74.2%	-21.4%	-45.1%	-40.4%	-33.6%	-87.5%	-68.5%	-77.3%	-70.2%

主要国の航空会社における定期便総座席数の前々年同月比の推移

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	オーストラリア	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2021年	3月	-44.8%	-57.9%	-43.8%	5.7%	-85.5%	-20.8%	-59.4%	-46.8%	-34.4%	-90.3%	-74.5%	-84.9%	-78.1%

出典) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

【参考7】為替レートの推移

月平均 Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

(数値が小さくなるほど、円高となり、外国人観光客にとっては不利)

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2021年3月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(3月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	317	964	-67.1%	44.0%	15.0%	883	3,728	-76.3%	35.5%	12.7%	582	2,276	-74.4%	14.4%	13.0%
	カナダ	9	201	-95.5%	1.3%	3.1%	10	909	-98.9%	0.4%	3.1%	10	502	-98.0%	0.2%	2.9%
	北米小計	326	1,165	-72.0%	45.3%	18.1%	893	4,637	-80.7%	36.0%	15.9%	592	2,778	-78.7%	14.7%	15.9%
中南米	メキシコ	1	140	-99.3%	0.1%	2.2%	2	682	-99.7%	0.1%	2.3%	2	383	-99.5%	0.0%	2.2%
	ブラジル	0	64	-100.0%	0.0%	1.0%	0	390	-100.0%	0.0%	1.3%	0	238	-100.0%	0.0%	1.4%
	その他	10	42	-76.2%	1.4%	0.7%	18	207	-91.3%	0.7%	0.7%	18	133	-86.5%	0.4%	0.8%
	南米小計	11	246	-95.5%	1.5%	3.8%	20	1,279	-98.4%	0.8%	4.4%	20	754	-97.3%	0.5%	4.3%
ヨーロッパ	イギリス	20	702	-97.2%	2.8%	10.9%	34	3,306	-99.0%	1.4%	11.3%	28	1,980	-98.6%	0.7%	11.3%
	フランス	37	470	-92.1%	5.1%	7.3%	52	2,123	-97.6%	2.1%	7.3%	46	1,189	-96.1%	1.1%	6.8%
	ドイツ	23	366	-93.7%	3.2%	5.7%	49	1,970	-97.5%	2.0%	6.7%	49	1,174	-95.8%	1.2%	6.7%
	イタリア	23	175	-86.9%	3.2%	2.7%	19	817	-97.7%	0.8%	2.8%	21	489	-95.7%	0.5%	2.8%
	オランダ	3	75	-96.0%	0.4%	1.2%	8	468	-98.3%	0.3%	1.6%	9	267	-96.6%	0.2%	1.5%
	スペイン	0	233	-100.0%	0.0%	3.6%	0	964	-100.0%	0.0%	3.3%	0	600	-100.0%	0.0%	3.4%
	スイス	0	66	-100.0%	0.0%	1.0%	3	434	-99.3%	0.1%	1.5%	3	255	-98.8%	0.1%	1.5%
	スウェーデン	0	157	-100.0%	0.0%	2.4%	0	655	-100.0%	0.0%	2.2%	0	388	-100.0%	0.0%	2.2%
	フィンランド	1	107	-99.1%	0.1%	1.7%	2	657	-99.7%	0.1%	2.2%	2	373	-99.5%	0.0%	2.1%
	ロシア	9	58	-84.5%	1.3%	0.9%	20	367	-94.6%	0.8%	1.3%	14	210	-93.3%	0.3%	1.2%
	その他	51	624	-91.8%	7.1%	9.7%	528	2,469	-78.6%	21.3%	8.4%	525	1,414	-62.9%	13.0%	8.1%
ヨーロッパ小計	167	3,033	-94.5%	23.2%	47.2%	715	14,230	-95.0%	28.8%	48.7%	697	8,339	-91.6%	17.3%	47.7%	
東アジア	中国	34	223	-84.8%	4.7%	3.5%	101	1,117	-91.0%	4.1%	3.8%	71	811	-91.2%	1.8%	4.6%
	台湾	1	49	-98.0%	0.1%	0.8%	8	351	-97.7%	0.3%	1.2%	4	214	-98.1%	0.1%	1.2%
	香港	1	109	-99.1%	0.1%	1.7%	3	538	-99.4%	0.1%	1.8%	2	332	-99.4%	0.0%	1.9%
	韓国	6	100	-94.0%	0.8%	1.6%	54	305	-82.3%	2.2%	1.0%	43	200	-78.5%	1.1%	1.1%
	東アジア小計	42	481	-91.3%	5.8%	7.5%	166	2,311	-92.8%	6.7%	7.9%	120	1,557	-92.3%	3.0%	8.9%
東南アジア	フィリピン	2	70	-97.1%	0.3%	1.1%	3	174	-98.3%	0.1%	0.6%	2	97	-97.9%	0.0%	0.6%
	ベトナム	11	11	0.0%	1.5%	0.2%	12	52	-76.9%	0.5%	0.2%	7	37	-81.1%	0.2%	0.2%
	タイ	6	26	-76.9%	0.8%	0.4%	29	109	-73.4%	1.2%	0.4%	18	72	-75.0%	0.4%	0.4%
	インドネシア	2	64	-96.9%	0.3%	1.0%	5	438	-98.9%	0.2%	1.5%	5	269	-98.1%	0.1%	1.5%
	マレーシア	17	21	-19.0%	2.4%	0.3%	18	165	-89.1%	0.7%	0.6%	18	106	-83.0%	0.4%	0.6%
	シンガポール	6	230	-97.4%	0.8%	3.6%	16	1,206	-98.7%	0.6%	4.1%	7	681	-99.0%	0.2%	3.9%
	インド	19	30	-36.7%	2.6%	0.5%	25	71	-64.8%	1.0%	0.2%	19	44	-56.8%	0.5%	0.3%
	その他	39	101	-61.4%	5.4%	1.6%	84	208	-59.6%	3.4%	0.7%	63	138	-54.3%	1.6%	0.8%
東南アジア小計	102	553	-81.6%	14.2%	8.6%	192	2,423	-92.1%	7.7%	8.3%	139	1,444	-90.4%	3.4%	8.3%	
中東	イスラエル	0	13	-100.0%	0.0%	0.2%	0	70	-100.0%	0.0%	0.2%	0	37	-100.0%	0.0%	0.2%
	カタール	2	0	100.0%	0.3%	0.0%	10	2	400.0%	0.4%	0.0%	10	1	900.0%	0.2%	0.0%
	UAE	0	3	-100.0%	0.0%	0.0%	0	26	-100.0%	0.0%	0.1%	0	12	-100.0%	0.0%	0.1%
	サウジアラビア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	12	-100.0%	0.0%	0.0%	0	6	-100.0%	0.0%	0.0%
	トルコ	0	13	-100.0%	0.0%	0.2%	0	24	-100.0%	0.0%	0.1%	0	16	-100.0%	0.0%	0.1%
	その他	16	6	166.7%	2.2%	0.1%	78	23	239.1%	3.1%	0.1%	74	13	469.2%	1.8%	0.1%
	中東小計	18	35	-48.6%	2.5%	0.5%	88	157	-43.9%	3.5%	0.5%	84	85	-1.2%	2.1%	0.5%
オセアニア	オーストラリア	1	711	-99.9%	0.1%	11.1%	5	3,529	-99.9%	0.2%	12.1%	5	2,064	-99.8%	0.1%	11.8%
	ニュージーランド	0	42	-100.0%	0.0%	0.7%	0	202	-100.0%	0.0%	0.7%	0	148	-100.0%	0.0%	0.8%
	その他	0	9	-100.0%	0.0%	0.1%	0	37	-100.0%	0.0%	0.1%	0	21	-100.0%	0.0%	0.1%
	オセアニア小計	1	762	-99.9%	0.1%	11.8%	5	3,768	-99.9%	0.2%	12.9%	5	2,233	-99.8%	0.1%	12.8%
アフリカ	9	4	125.0%	1.3%	0.1%	62	39	59.0%	2.5%	0.1%	62	22	181.8%	1.5%	0.1%	
海外その他	44	153	-71.2%	6.1%	2.4%	343	402	-14.7%	13.8%	1.4%	2,317	252	819.4%	57.4%	1.4%	
外国人合計	720	6,432	-88.8%			2,484	29,246	-91.5%			4,036	17,464	-76.9%			
日本人合計	159,550	133,995	19.1%			229,035	183,443	24.9%			141,062	107,845	30.8%			
合計	160,270	140,427	14.1%			231,519	212,689	8.9%			145,098	125,309	15.8%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	460,643室	427,273室	7.8%
稼働客室数	145,098室	125,309室	15.8%
稼働率	31.5%	29.3%	2.2ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	1.1%	13.8%	12.7ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	2.8%	13.9%	11.1ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期: 2021年3月1日~2021年3月31日

(2)対象施設数: 81ホテル(15,330室)

宿泊状況調査結果詳細 (2021年1月～3月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交際コンベンションビューロー

国・地域		2021年(1月～3月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	404	8,662	-95.3%	40.7%	11.5%	1,065	32,201	-96.7%	107.4%	42.6%	730	19,589	-96.3%	73.6%	25.9%
	カナダ	12	1,050	-98.9%	1.2%	1.4%	25	5,229	-99.5%	2.5%	6.9%	24	2,923	-99.2%	2.4%	3.9%
	北米小計	416	9,712	-95.7%	41.9%	12.8%	1,090	37,430	-97.1%	109.9%	49.5%	754	22,512	-96.7%	76.0%	29.8%
中南米	メキシコ	1	468	-99.8%	0.1%	0.6%	2	2,435	-99.9%	0.2%	3.2%	2	1,327	-99.8%	0.2%	1.8%
	ブラジル	2	368	-99.5%	0.2%	0.5%	2	2,046	-99.9%	0.2%	2.7%	1	1,088	-99.9%	0.1%	1.4%
	その他	12	352	-96.6%	1.2%	0.5%	20	1,690	-98.8%	2.0%	2.2%	19	901	-97.9%	1.9%	1.2%
	南米小計	15	1,188	-98.7%	1.5%	1.6%	24	6,171	-99.6%	2.4%	8.2%	22	3,316	-99.3%	2.2%	4.4%
ヨーロッパ	イギリス	22	1,746	-98.7%	2.2%	2.3%	44	10,768	-99.6%	4.4%	14.2%	35	6,185	-99.4%	3.5%	8.2%
	フランス	38	1,216	-96.9%	3.8%	1.6%	63	7,453	-99.2%	6.4%	9.9%	55	4,158	-98.7%	5.5%	5.5%
	ドイツ	26	746	-96.5%	2.6%	1.0%	90	5,258	-98.3%	9.1%	7.0%	64	3,198	-98.0%	6.5%	4.2%
	イタリア	23	625	-96.3%	2.3%	0.8%	19	4,339	-99.6%	1.9%	5.7%	21	2,358	-99.1%	2.1%	3.1%
	オランダ	6	178	-96.6%	0.6%	0.2%	15	1,675	-99.1%	1.5%	2.2%	13	938	-98.6%	1.3%	1.2%
	スペイン	2	869	-99.8%	0.2%	1.1%	12	4,221	-99.7%	1.2%	5.6%	6	2,284	-99.7%	0.6%	3.0%
	スイス	2	304	-99.3%	0.2%	0.4%	7	1,862	-99.6%	0.7%	2.5%	6	1,054	-99.4%	0.6%	1.4%
	スウェーデン	0	265	-100.0%	0.0%	0.4%	0	1,208	-100.0%	0.0%	1.6%	0	692	-100.0%	0.0%	0.9%
	フィンランド	1	171	-99.4%	0.1%	0.2%	2	1,166	-99.8%	0.2%	1.5%	2	682	-99.7%	0.2%	0.9%
	ロシア	10	308	-96.8%	1.0%	0.4%	31	1,658	-98.1%	3.1%	2.2%	25	970	-97.4%	2.5%	1.3%
	その他	82	1,354	-93.9%	8.3%	1.8%	667	6,884	-90.3%	67.2%	9.1%	653	3,935	-83.4%	65.8%	5.2%
ヨーロッパ小計	212	7,782	-97.3%	21.4%	10.3%	950	46,492	-98.0%	95.8%	61.5%	880	26,454	-96.7%	88.7%	35.0%	
東アジア	中国	70	25,258	-99.7%	7.1%	33.4%	247	123,783	-99.8%	24.9%	163.7%	176	62,621	-99.7%	17.7%	82.8%
	台湾	4	12,449	-100.0%	0.4%	16.5%	15	40,142	-100.0%	1.5%	53.1%	11	20,174	-99.9%	1.1%	26.7%
	香港	9	3,387	-99.7%	0.9%	4.5%	3	12,336	-100.0%	0.3%	16.3%	6	6,522	-99.9%	0.6%	8.6%
	韓国	11	2,672	-99.6%	1.1%	3.5%	74	9,844	-99.2%	7.5%	13.0%	60	5,659	-98.9%	6.0%	7.5%
	東アジア小計	94	43,766	-99.8%	9.5%	57.9%	339	186,105	-99.8%	34.2%	246.1%	253	94,976	-99.7%	25.5%	125.6%
東南アジア	フィリピン	5	524	-99.0%	0.5%	0.7%	13	1,953	-99.3%	1.3%	2.6%	8	983	-99.2%	0.8%	1.3%
	ベトナム	11	130	-91.5%	1.1%	0.2%	19	538	-96.5%	1.9%	0.7%	14	256	-94.5%	1.4%	0.3%
	タイ	12	1,264	-99.1%	1.2%	1.7%	63	4,424	-98.6%	6.4%	5.8%	45	2,422	-98.1%	4.5%	3.2%
	インドネシア	4	1,218	-99.7%	0.4%	1.6%	10	4,815	-99.8%	1.0%	6.4%	7	2,438	-99.7%	0.7%	3.2%
	マレーシア	17	986	-98.3%	1.7%	1.3%	33	3,718	-99.1%	3.3%	4.9%	21	1,946	-98.9%	2.1%	2.6%
	シンガポール	12	1,844	-99.3%	1.2%	2.4%	28	8,340	-99.7%	2.8%	11.0%	21	4,451	-99.5%	2.1%	5.9%
	インド	19	272	-93.0%	1.9%	0.4%	25	887	-97.2%	2.5%	1.2%	19	498	-96.2%	1.9%	0.7%
	その他	83	581	-85.7%	8.4%	0.8%	136	2,164	-93.7%	13.7%	2.9%	97	1,277	-92.4%	9.8%	1.7%
東南アジア小計	163	6,819	-97.6%	16.4%	9.0%	327	26,839	-98.8%	33.0%	35.5%	232	14,271	-98.4%	23.4%	18.9%	
中東	イスラエル	0	90	-100.0%	0.0%	0.1%	0	908	-100.0%	0.0%	1.2%	0	504	-100.0%	0.0%	0.7%
	カタール	2	11	-81.8%	0.2%	0.0%	10	46	-78.3%	1.0%	0.1%	10	26	-61.5%	1.0%	0.0%
	UAE	5	57	-91.2%	0.5%	0.1%	0	225	-100.0%	0.0%	0.3%	2	121	-98.3%	0.2%	0.2%
	サウジアラビア	0	33	-100.0%	0.0%	0.0%	0	163	-100.0%	0.0%	0.2%	0	91	-100.0%	0.0%	0.1%
	トルコ	0	27	-100.0%	0.0%	0.0%	0	140	-100.0%	0.0%	0.2%	0	75	-100.0%	0.0%	0.1%
	その他	16	101	-84.2%	1.6%	0.1%	80	430	-81.4%	8.1%	0.6%	75	256	-70.7%	7.6%	0.3%
	中東小計	23	319	-92.8%	2.3%	0.4%	90	1,912	-95.3%	9.1%	2.5%	87	1,073	-91.9%	8.8%	1.4%
オセアニア	オーストラリア	6	4,810	-99.9%	0.6%	6.4%	13	28,548	-100.0%	1.3%	37.7%	10	14,552	-99.9%	1.0%	19.2%
	ニュージーランド	0	309	-100.0%	0.0%	0.4%	6	2,167	-99.7%	0.6%	2.9%	2	1,165	-99.8%	0.2%	1.5%
	その他	7	15	-53.3%	0.7%	0.0%	21	87	-75.9%	2.1%	0.1%	21	47	-55.3%	2.1%	0.1%
	オセアニア小計	13	5,134	-99.7%	1.3%	6.8%	40	30,802	-99.9%	4.0%	40.7%	33	15,764	-99.8%	3.3%	20.8%
アフリカ	9	91	-90.1%	0.9%	0.1%	63	323	-80.5%	6.4%	0.4%	63	216	-70.8%	6.4%	0.3%	
海外その他	47	814	-94.2%	4.7%	1.1%	416	4,022	-89.7%	41.9%	5.3%	2,364	2,475	-4.5%	238.3%	3.3%	
外国人合計	992	75,625	-98.7%			3,339	340,096	-99.0%			4,688	181,057	-97.4%			
日本人合計	277,397	352,962	-21.4%			406,076	636,784	-36.2%			253,959	396,899	-36.0%			
合計	278,389	428,587	-35.0%			409,415	976,880	-58.1%			258,647	577,956	-55.2%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	1,201,709室	1,173,954室	2.4%
稼働客室数	258,647室	577,956室	-55.2%
稼働率	21.5%	49.2%	27.7ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.8%	34.8%	34.0ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	1.8%	31.3%	29.5ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2021年1月1日～2021年3月31日

(2)回答施設数:【2021年】1月(68ホテル13,837室)、2月(68ホテル13,762室)、3月(81ホテル15,330室)